

2023年4月8日

第53回東京鶴翔同窓会実行委員会（第1回）

日 時：4月8日(土) 10時～12時

場 所：中央区立環境情報センター第2研修室

< 次 第 >

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 出席者自己紹介（初参加の方）

4. 第53回実行委員長の挨拶

5. 議 題

- ・第53回実行委員会の体制について（現状）
（実行委員長、副委員長、事務局長、各部長、）

＊会計、各部長スタッフ選任

- ・テーマ（案）について 募集状況 候補一覧

- ・53回総会までの活動スケジュールについて（引継ぎ会資料踏襲）

前回広告部・会報部スケジュール

- ・6月30日までに原稿依頼、広告依頼
- ・7月31日原稿〆切、広告申し込み〆切
- ・9月1日会報入稿
- ・9月末日まで届くように会報発送

6. その他 実行委員会スケジュール：会場

次回5月13日（土曜）午後1時～ 環境情報センター（京橋）研修室2

以降、実行委員会スケジュール 基本的に毎月第2土曜

会場 中央区施設（石川さん）

7. 閉 会

以上

第53回東京鶴翔同窓会 実行委員会体制表(案)



第53回東京鶴翔同窓会 実行委員会 活動スケジュール (案)

	3月				4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月						
	6	13	20	27	3	10	17	24	1	8	15	22	29	5	12	19	26	3	10	17	24	31	7	14	21	28	4	11	18	25	2	9	16	23	30	6	13	20	27	4	11	18	25
実行委員会	引き継ぎ会3/5				第1回実行委員会				第2回実行委員会				第3回実行委員会				第4回実行委員会				第5回実行委員会				第6回実行委員会				第7回実行委員会				第53回総会11/3				慰労会						
					委員会体制				総会テーマ決定				会報・広告方針				会報・広告細部				会報・広告確定								第8回実行委員会														
					総会テーマ								(常任幹事会①)				(幹事会①)								(常任幹事会②)				(幹事会②)														
事務局																																											
																	返信はがき																										
													東京事務所挨拶																														
広告部会									スケジュール確認																広告主にお礼状																		
									広告依頼者リスト作成								電話フォロー→																										
													広告依頼書発送																														
																広告申込書・原稿の収集、確認、校正																											
会報部会					スケジュール確認																																						
									会報寄稿者の決定				原稿依頼 →								原稿収集・確認・校正				寄稿者へお礼状発送																		
									編集会議												会報入稿				会報発送																		
								誌面構成の検討																				出欠はがきのレイアウト作成															
会場部会																	ラングウッドと打ち合わせ								ホール見学				映像・画像選別、チェック														
																									総会シナリオ検討・司会者決定																		
																					東京事務所へご挨拶、協力依頼								(メニュー調整)														
																																(地元酒類の注文など)											
																																				受付マニュアルの作成							
																																				当日役割分担							

★7/2には総会開催の可否を決定

第53回テーマ（キャッチコピー）提案一覧

	テーマ（キャッチコピー）	意図（理由）	提案者
1	しゃべろちゃ！うだおちゃ！のもちゃ！		82期今野
2	わがだ！皆がして えっぺ思いだぞぜ！	一人ではおぼろでも、みんなで思い出せば浮かび上がる	84期中里
3	あつまろうよ。鶴南の幼なじみたち！	この歳になると高校時代も子ども時代。	84期三木
4	もう一度庄内を見つける。故郷を見つける。	NHK「新日本風土記」ベース、4～6まで	74期真田
5	もう一度故郷を見つける。庄内を見つける。	風の中に、土のにおいに、もう一度日本を見つける、私を見つける	74期真田
6	笑顔の中に、訛りのにおいに、もう一度庄内を見つける。私の故郷を見つける。		74期真田
7	Come on！NANKOSEI 2023!!～来ばえちゃ、東京の南高生～	首都圏の南高生OBたち、今こそ、集いましょう!!	84期松田
8	語り合おう、繋ぐ歴史と伝統を		84期匹田
9	同窓の絆は、続くよ、どこまでも。		84期匹田
10	もう一度逢いませんか、懐かしの面々と		84期匹田
11	こいだばいがねばの		82期今野
12	致道館？もっけだのう		82期今野
13	わちゃわちゃでいいの～！んだんだの。		82期今野
14	まなぐ、このげのあんべはどうだ。こばえっちゃ	庄内弁ありきの定着化。故郷の言葉で、年1回総会をアピール	84期富樫
15	い（家）さ居ねで、あぐど使って、こばえっちゃ		84期富樫
16	山を見て、鶴岡を思う。 鴨の親子を見て、南高を思う。	ほぼ自分の気持ち。いつも窓から 鴨の親子を見てました。	84期砂原
17			

*4月7日午後7時現在メーリングリスト応募

今回の会報に関して 富樫嘉美

基本的には100～120字コメント(100人)を今回もメインに「名物化」したほうが良いと思う。会報をどのページからでも読める効果は大きいと思います。毎回実行委員が違うわけで、お願いする人も変わるし、足りなくなった場合は前年までの人たちにもう一度別の切り口でお願いしてもいい。さまざまな近況、半生は興味深いものがあります。51回会報で笑点の大喜利「18歳と81歳の違い」を書き写した投稿に笑ってしまいました。「恋におぼれるのが18歳。風呂でおぼれるのが81歳 自分探しをしているのが18歳。皆が自分を捜しているのが81歳」。こうしたクスリと笑える投稿を期待したいと考えます。

テーマ 別途同窓会全体アドレスに送りました。庄内弁ありきの定着化がいいと思っています。

表紙 昨年同様、登山なら(湯殿山、羽黒山石段登山、金峯山、白山島1周)

川なら内川の水草取り体験など、実行委員の成功祈願パフォーマンスが良いと思う。

つるなんニュース(いろいろな角度から)

新制服。本当の後輩高校生の写真を使いたい。なぜブレザーなのか?世の中の潮流?当世生徒・制服事情なども書き添えたい。

統合校舎の建築状況? 建築現場など

学校生活において、今は生徒を親が送り迎えしているそう。安全面の配慮という。昔は単車で通う生徒もいたが。

課外クラブの活躍ぶりは?サッカー、野球などチームスポーツは私学の壁あり。

鶴北との統合もあって5月の鶴北東京同窓会の模様にも触れたい。(参加規模など)今後互いの東京同窓会はどうなっていくの?

つるおかニュース

銀座通りも変わった。ただ南銀座は南への全面一方通行から一部対面に変わった。(細かい)

旧荘内病院跡地や鶴岡公園内などの変わりようは。

最終ページ今年の総会案内

チャットGPTに「東京鶴翔同窓会に出る意義を説明して」と尋ねました。以下がその答えです。「東京鶴翔同窓会に出席することで、以下のような良いことがあります。1. 友人や同窓生との再会: 同窓会は、かつて一緒に学んだ友人や仲間たちと再び会う機会です。昔話や近況報告など、楽しい時間を過ごすことができます。2. 人脈の拡大: 同窓会は、その場にいる人々とのつながりを強めることができます。新しいビジネスチャンスや就職先の情報収集もできます。3. リフレッシュ効果: 日々の疲れやストレスから離れ、同窓生との楽しい時間を過ごすことで、心身ともにリフレッシュすることができます。」

4. 懐かしい思い出の再確認：同窓会では、かつての写真やエピソードを振り返り、懐かしい思い出を再確認することができます。5. 健全なライフスタイルの維持：同窓会に参加することで、交流を通じて健全なライフスタイルの維持にもつながります。

東京鶴翔同窓会に出席することで、これらのような良いことがある一方で、自己プロモーションばかりに注力して、ほかの人を過度に批判したり、勝手な妄想や虚言を語ったりすることは慎むべきです。また、感染症対策をきちんと行い、マナーを守って出席することが大切です。てにをはもしっかり答えてくれました。最後のまとめでの返答は興味深く、1～5は一般的な答えではありますが、上記の答えを短くして「チャット GPT も出席を誘っています」と載せたりするのも一興か。トータル的に誌面への読者（同窓生）のフック（引っ掛かり）、記憶に残るものを追求したく思います。

※当日歌のゲストに北高出身の歌手・羽山みずきさんを一案に。羽黒山のみこさんだった人です。北高の5月の東京同窓会に出る模様。両校統合を機に縁を持ってないか。思い付きです。出演料も分からないし、本当の芸能人を招く善しあしもありますが。